目標達成計画

事業所名　　なでしこ大紀

作　成　日　：　平成 25 年 4 月 24 日

評価結果
市町提出日　：　平成 25 年　5 月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	河川氾濫の警戒のため行った避難は、不定にスムーズにできたが、その成功経験から油断があるのではないか。ケースによって違う対処が必要だが、全職員が最善の判断を行えるよう、準備や訓練を行う必要がある。	災害の種類ベルの対応を、よりきめ細かくマニュアル化し、判断のスピードを上げる。	・ケースマニュアル作成 ・意識改革。ケガより命、最善の判断を最速で出来るよう、訓練とシュミレーションを実施。	6 か月
2	34	役職者不在時など、エアなケースでの責任者が明確になっていない。あらゆる場合で、最善、最速の判断が出来るような体制を整えたい。	ユニットごとのリーダーを明確にし、より無駄のないケアを目指す。	・ケース別でのリーダー選定方法を会議で話し合い、明確化する。 ・日ごと、ユニットゴとのリーダーを掲示するスペースを作り、掲示する。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。